

「世界津波の日」を捉えた夜間帯における災害警備訓練の実施について

1 実施日時

令和7年11月5日(水)午後6時15分から午後8時30分ごろまでの間

2 実施場所

和歌山市冬野685番地1 警備部機動隊

3 訓練参加所属

和歌山県警察本部警備部警備課、警備部機動隊、刑事部鑑識課、情報通信部機動通信課
合計 約40人

4 訓練内容

和歌山県南方沖を震源地とするマグニチュード8.7の大規模地震に伴い、大津波警報が発令、県沿岸部を中心に大規模な被害が発生しているとの想定で、次の訓練を実施します。

(1) ドローンによる被害状況の確認

県警ドローンにより現場の状況を撮影し、現場指揮所に映像を伝送します。

(2) 警察犬による要救助者の搜索

倒壊家屋内に取り残された要救助者の搜索を実施します。

(3) 広域緊急援助隊による要救助者の搜索・救出救助訓練

ア 倒壊家屋内に取り残された要救助者の搜索及び救出救助訓練を実施します。

イ 中州に取り残された要救助者に対して、救助システムを構築し、救出救助する訓練を実施します。

5 その他

(1) 「世界津波の日」に合わせて災害訓練を行いますので、県民の皆様の防災意識高揚を促すことを目的に広報をお願いします。

(2) 取材される方は、当日午後5時45分までに実施場所にお集まりください。

(3) 訓練時間は進行状況により前後します。

(4) 気象警報の発表等により、訓練を中止する場合があります。

※ 実施又は延期の判断は、訓練当日の午前9時ころに行います。